

2010・3月27日 土 9:00~16:30

住民と博物館の連携によるフィールドミュージアム創造プロジェクト

集合：三番瀬海浜公園バス停9:00 ①観察会と標本作り②海浜公園の施設でミニ講演会など実施

三番瀬海浜公園には：バス 京成線船橋駅前京成バス乗場「ふなばし三番瀬海浜公園」行き 8:40 発
JR京葉線：二俣新町下車徒歩・バス8:46発 駐車場 有

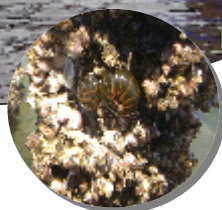
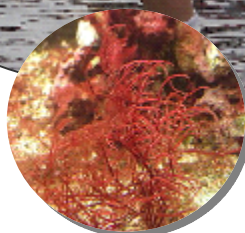


自然と遊ぼう! 自然に学ぼう!

いつもと違う
観察会??



何か...
見つかった
かな?



- 資料の展示
- 干潟の観察
- 標本づくり
- ミニ講演会

博物館の...
専門家が教
えてくれる
よ!

裏面の
プログラム
も見てくだ
さい。

主催：NPO法人千葉まちづくりサポートセンター・千葉フィールドミュージアム事業推進委員会・千葉県立中央博物館
共催：里山シンポジウム実行委員会・千葉県生物多様性センター
後援：船橋市・船橋市教育委員会・市川市・市川市教育委員会・浦安市・浦安市教育委員会
(財)WWF ジャパン・(財)日本自然保護協会(財)船橋市公園協会・(財)船橋市観光協会・船橋市漁業協同組合
お問い合わせ先：千葉県立中央博物(043-265-3111) <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

この事業は「花王・コミュニティミュージアム・プログラム2009」の助成金を受けています。

一日フィールドミュージアムの開催

自然と遊ぼう！自然に学ぼう！

この事業を県内のフィールドミュージアムを推進する県民・市民団体と博物館の協働の取り組みで行ないます。3月27日(土)、一日フィールドミュージアム(現場)を開催し、今後の展開につなげていきます。この日は、9:14が最大の大潮です。干潟が遠くまで広がります。

●船橋三番瀬海浜公園の施設内で資料展示・標本作りをおこないます。ご家族でご参加ください。

プログラム



9:00~12:30

あいさつ 佐久間 豊 千葉県立中央博物館館長

- ①干潟観察……地元団体と博物館による干潟の案内
- ②資料展示……博物館収蔵の干潟関連の資料の展示・市民の展示
- ③体験学習……博物館指導の子供や家族を対象にした海藻・海苔の標本づくり
ほか(協力:浦安郷土資料博物館)

12:30~13:00

昼食

13:00~15:30

- ④講演会……約20分の「ミニ講演」市民と博物館との協働のあり方を語り合う。
景相生態学と三番瀬、三番瀬の歴史と今、生物多様性(いのちのにぎわいとつながり)、海の生物多様性(海の博物館フィールドから、三番瀬のフィールドから)

田畑貞寿 千葉県フィールドミュージアム事業推進委員会会長

大野一敏 船橋市漁業協同組合長

中村俊彦 千葉県立中央博物館副館長 (生態学)

宮田昌彦 千葉県立中央博物館 分館海の博物館長 (藻類学)

駒井智幸 千葉県立中央博物館 自然誌・歴史研究部上席研究員 (甲殻類学)

田久保晴孝 千葉県野鳥の会副代表

●自然・風土・文化
価値の再発見!
地域の人々やNPOと
連携・協働するには・



15:30~16:30

今後の活動展開についての意見交換と今日一日の振り返り

栗原裕治 千葉まちづくりサポートセンター

博物館からのお知らせ!

【講座「共生エビの世界」】

他の生きものとくらす様々なエビを紹介します。

海からのたより 第61号

対象:一般 定員:20名 日時:3月14日(日)13:30~15:30

【観察会「海藻を観察しよう」】

海の博物館の前の磯で見られる海藻を探して、観察します。

対象:中学生以上 定員:20名 日時:3月20日(土)11:00~13:30

(申込み締切日:3月6日(土))

●千葉県立中央博物館分館 海の博物館 <http://www.chiba-muse.or.jp/UMIHAKU/>

企画展「海藻、35億年の旅人」それは、いのちをつたえるものがたり日時7月3日(土)~9月5日(日)